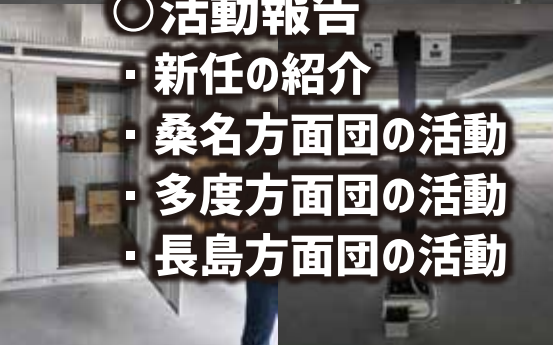


桑名市消防団広報

Kuwana-City Fire Volunteer Corps Public Relations



INDEX

- 興味津津、消防団を深掘り!
- 活動報告
 - ・新任の紹介
 - ・桑名方面団の活動
 - ・多度方面団の活動
 - ・長島方面団の活動

↑今年長島町伊曾島地区に完成した4階建ての津波避難誘導デッキ。簡易トイレや更衣室、充電設備も完備。写真は9月に実施された避難訓練の様子。



桑名市消防団広報バックナンバーは桑名市HPでもご覧いただけます。



編集 / 桑名市消防団 情報部会 桑名市大字江場7番地

実際に活動している団員達が、現場をレポート!! /

興味津津、消防団を深掘り!

「消防団」にまつわる、あんなことやこんなこと。1つ1つ深掘りすることで、市民の皆さんに我々の活動について理解を深めて頂くための連載コーナーです。今回は活動拠点となる「詰所」をご紹介します!



つめしょ #01 詰所

消防団の活動拠点となる『詰所』。各地域や地区の分団にあります。消防車をはじめ、団員たちが使用する保護具、救命胴衣等、建物内には様々な活動資機材が保管されています。会議や勉強会、待機に使用するためのスペースも用意されています。

● 団員レポーター

池田 俊樹さん

- 年齢: 33歳 / 入団1年目
- 職業: 製造業



1 消防車

火災時に出動します。地区内巡回などにも出動します。見かけたら手を振ってね!



2 ホース乾燥台

火災、訓練等で使用したホースを洗浄後干すための施設。



3 通信機器

分団詰所と消防本部を結ぶ大事な連絡網。



4 防火衣

火災現場で消火活動の際、体を炎や熱気から守る為重要な服。



5 救命胴衣

水防活動の際に欠かせない装備。遭難時にも役立つ笛付き。



6 ホース

1.3メガパスカルの水圧にも耐える強度を持つホース。



7 装備品

火災、災害出動時に落下物や危険物から身を守るヘルメット・安全靴・アラミド繊維手袋。



活動報告

Activity Report



桑名市水防訓練(5月22日)。大雨による河川の増水、水位の上昇により堤防が崩れる恐れを想定して水防工法を実施しました。土のうを作る「土のうこしらえ」に始まり、「釜段工法」「月の輪工法」「積み土のう工法」に分かれて訓練を行いました。

消防団幹部視察研修



5月12日、日本最古の天然記念物「根尾谷断層」の地震断層観察館に於いて、消防団幹部視察研修を実施しました。館内は観察・学習・体験の施設になっていて、「地震資料館」には、根尾断層の立体模型や地震解説パネル、濃尾地震の体験談などが展示されており、過去の災害から教訓を学びました。ま

た、「地震体験館」では縦揺れの起震装置と三次元映像により、明治24年に起きた震度6の地震を体験する事ができました。「地下観察館」では、実際に約6メートルにも及び断層のずれを確認でき、大自然の爪痕の凄さを感じることができました。

新任のご紹介

副団長



清水 邦彦

消防団歴30年の節目に桑名方面団副団長に任命され、とても身の引き締まる思いです。火災・災害に対し速やかな消防団活動を行い、今後も地域に密着し貢献できるように日々精進して参ります。

新しい分団長

- 団本部 -----
内藤誠一郎
- 桑名方面団 -----
第3分団 中條 昇 第5分団 辻 洋一
- 長島方面団 -----
第1分団 岡田 有矢 第2分団 平野 知久
第5分団 杉野 年広

桑名市消防団
Twitterはじめました



桑名市消防団広報誌
バックナンバーは
桑名市HPで



桑名市女性消防団の
活動はブログで



桑名方面団の活動



桑名方面団南部大隊訓練

5月22日(日)

桑名方面団南部大隊訓練で、星見ヶ丘にある「桑名市防災拠点施設」の見学と、防災に関する講義を受け、私たちの町の現状とこれからについてお話しをしていただきました。市民の方に寄り添って考える事と家庭内での備蓄品の必要性を感じました。



防災拠点施設にて。消防団にはフォークリフトの操縦資格保有者も在籍しています。



第1分団(日進)清掃活動

5月29日(日)

桑名方面団第1分団(日進地区)では、530(ゴミゼロ)の日に合わせて、消防団車庫前の溝さらえ、近隣にある防火水槽の草むしりを実施し、地域貢献に奮闘しました。



西部大隊訓練

6月26日(日)

桑名方面団西部大隊は、桑名市防災拠点施設にて、桑名市防災マップの説明と備蓄倉庫の見学を通して、災害想定とその備えについて学びました。防災マップは、昨年9月に各家庭に配付されていますので、市民の皆さんもぜひご確認ください。



第4分団(城東)消火栓点検

8月7日(日)

桑名方面団第4分団(城東地区)は、担当地区内の消火栓・防火水槽の点検を3班に分かれて行いました。防災無線機の取扱訓練を兼ねて、各班の点検状況の連絡確認に無線機を使用しました。災害に備えて迅速な水利の確保、防災無線の適切な運用の確認ができました。

多度方面団の活動



規律訓練・水防訓練

5月15日(日)

災害・火災が減って出勤機会が減少しているのは喜ばしいのですが、コロナ禍で、いざという時に備えた集団での訓練もあまり行えていません。今回は基本にかえて動作・技術を再確認しました。



消防団車両の機関運用訓練

6月29日(日)

コロナ禍のため、集団での訓練は久しぶりでした。いざという時に備えて、基本動作の再確認、山火事で重要になる複数ポンプでの中継の連携確認を行い、充実した訓練になりました。



普通救命講習

7月10日(日)

女性消防団の指導で、普通救命講習を行いました。AEDの操作方法、傷病者の対処方法など大変役立つ内容でした。



幹部規律訓練・認知症サポーター養成講座

7月24日(日)

団員として必要な規律訓練を行いました。その後、北部西地域包括支援センターの方を講師に「認知症サポーター養成講座」を受講しました。日常生活だけでなく災害出勤時にも役立てていきたいと思っています。

長島方面団の活動



第6分団 (北部地区東側) 団活動

5月8日 (日)

長島木曾岬分署にて、消防庁から配備された救助用ボートの取り扱い訓練と、第6分団の機関運用訓練を実施しました。「自分たちの町は自分たちで守る」をモットーに、日々訓練を重ねて参ります。



第4分団 (伊曾島地区北側) 団活動

6月5日 (日)

月に一回、災害に備えた定期活動をしております。今回の内容は、自地区のユニータウン内の防火水槽にて車載のポンプ点検と、管轄内の巡回です。今後も、地域の安全安心のために継続していきたいと思っております。



第1分団 (中部地区西側) 団活動

6月11日 (土)

自地区の消火栓と防火水槽を、地図で位置確認しながら自主点検しました。水利は有事の際に非常に大切なものなので、普段からの位置の把握や、点検の必要性を再認識しました。

普通救命講習

6月19日 (日)

女性消防団の指導で、3年ぶりの普通救命講習を行いました。傷病者への対処法や、AEDの操作方法、喉に物がつまった時の対処法など、普段の生活でも大変役立つ内容でした。



下がってください!



第2分団 (中部地区東側) 団活動

8月7日 (日)

可搬ポンプでの機関運用訓練を行いました。災害現場を想定することで、緊急時の対処法を改めて確認でき、非常に有意義でした。これからも地域の安全と防災に分団として貢献していきます。

